

2020年6月19日
ピースマインド株式会社

報道関係者各位

新型コロナ対策による働き方の変化がもたらすストレスへの影響分析サービスを開始
～社員のコンディション把握と新しい働き方をサポート～

企業向けに『はたらくをよくする®』支援事業を展開するピースマインド株式会社(本社:東京都中央区、代表取締役:荻原英人、以下「ピースマインド」)は、新型コロナウイルス拡大による働き方の変化が、社員のストレス度などにどのように影響を与えているかを測定するサービスを開始いたしました。ピースマインドが提供するストレスチェック「職場とココロのいきいき調査®」に新項目を追加し、組織分析および職場改善のコンサルティングを提供いたします。

【開発の背景】

ピースマインドのEAP相談窓口に寄せられた相談傾向(5/19 既報「新型コロナウイルス感染症に関する相談傾向の分析」)から、新型コロナウイルスの影響による働き方の変化が人々のストレスに多分に影響を及ぼし、その傾向は企業ごとに様々であることが明らかとなりました。また、多くの顧客企業から、新型コロナウイルスの影響を適切に把握して新しい働き方、職場づくりを検討していきたいという声が多く上がっていました。

そこで、ストレスチェック受検結果を活用してより効果的に職場改善に役立てていただける様、新型コロナウイルスに関連する分析項目を追加し、ウィズ/アフターコロナにおける社員のコンディション把握と新しい働き方のサポートを開始いたしました。

【顧客企業のニーズ】

- ・コロナ禍の在宅勤務において、マネジメントが通常通り機能しているか否か確認したい。
- ・在宅勤務におけるコミュニケーションのあり方を見直したい。
- ・在宅勤務ができない職種の社員の不安、困っていることを把握したい。
- ・新卒採用で入社後すぐに在宅勤務になっている社員のケアをしたい。

【新たに分析可能な内容】

従来のストレスチェック(80問)に項目を追加することで、以下のような点における考察が可能になります。また、適切に属性情報を取得することで、属性ごとの比較なども行うことができます。

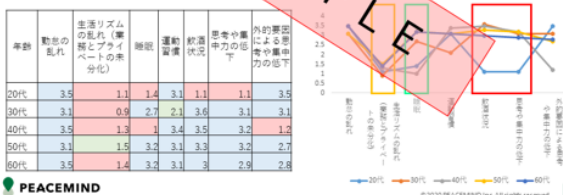
レポートイメージ

①新型コロナウイルスによる働き方の変化の影響で、実際にどのような困りごとが従業員に起きているか

②在宅勤務下でのマネジメントがうまくいっているか気になっているが、メンバーはどのように受け止めているか

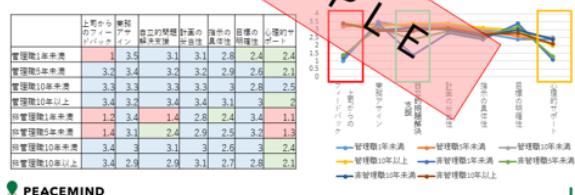
アウトプットイメージ①：在宅勤務に伴ってよく生じる困りごと

■在宅勤務による困りごとの状況を明らかにするため、年代ごとに項目を集計した。
 ▶生活リズムの乱れ(業務とプライベートの未分離)に関する困りごとは全般的に発生していることが明らかになった。
 ▶20代では、睡眠や飲酒、思考や集中力の低下に関する困りごとも生じている。
 ✓業務とプライベートが一体化することで、睡眠の質が下がり、ストレス対処としてアルコールを用いている可能性がある。
 →セルフケアスキルを高めること、在宅勤務によるストレス反応へ適切に対処できるような支援が必要。
 ▶40代において、睡眠、外出頻度による活動量の低下が顕著な傾向がある。
 ✓職場と家庭の距離が近いと、両者の影響により業務へ集中しなくなっている可能性がある。



アウトプットイメージ②：ピープルマネジメント・組織風土

■在宅勤務下でのピープルマネジメント状況を明らかにするため、在職期間と職位ごとに項目を集計した。
 ▶非管理職5年以下の方(新人～若手)において、上司からのフィードバックの少なさ、自律的問題解決支援の少なさ、心理的サポートの少なさを感じていることが明らかになった。
 ✓在職期間が長い従業員は、自律的に業務を進められることから、上司からの業務/心理面へのサポートの少なさを感じていない一方で、新人、若手においては上司との関わり少なさを感じている。在宅勤務に伴うコミュニケーションスタイルの変化が、影響していると思われる。
 →これまで以上に上司とのコミュニケーションが求められると思われる。



【新追加項目の概要】

1、新型コロナウイルスの影響により、社員に起こりうる課題に関する項目

「勤怠状況の変化」「生活習慣の変化」などの困りごとの有無を測定することで、社員が置かれている状況を適切に把握し、対応策を検討しやすくするための項目です。

2、働き方の変化により、ストレス度へ影響を及ぼす要因になると考えられる項目

「ピープルマネジメント」及び「組織風土」に関する認識を訊く項目です。主に在宅勤務などの働き方の変化によって、例えば上司-部下間のフィードバックや具体的な指示の仕方など、「ピープルマネジメント」の在り方にも影響が出ていると考えられます。また、職場の在り方が変化することで、社員個々の「組織風土」の感じ方・とらえ方にも影響が出ていると思われます。

※より効果的にご活用いただくために、事前準備の段階から弊社営業担当・コンサルタント・リサーチャーが個別に設計のご相談をさせていただきます。

※なお、上記の項目は、働き方の変化により従業員のストレスに影響を及ぼす要素を網羅したものではありません。弊社に寄せられた相談傾向を踏まえ、特徴的とみられる要素に着目してご用意したものであることをご確認ください。

今後もピースマインドでは、これまでのクライシスケアの実績や心理学の専門性を活かし、ウィズ/アフターコロナにおけるはたらく人と組織が直面する課題や、新しい働き方を支援するサービスを拡充して参ります。

【参考情報】

- [ストレスチェック「職場とココロのいきいき調査®」](#)
- [「新型コロナウイルス感染症に関する相談傾向の分析」\(2020/5/19\)](#)
- [《特設》新型コロナウイルスに関するところとからだのケア情報](#)

【ピースマインド株式会社について】

1998年創業、日本・アジア地域におけるEAPサービスのパイオニア企業。アジア地域で唯一、国際水準の品質認証「産業医科大学メンタルヘルスサービス機関機能認定」を取得している民間企業です。「はたらくをよくするエコシステムを創り、いきいきとした人と職場を増やす」を企業ビジョンとし、健全で、心豊かな、明るい未来社会に貢献し続けることを目指しています。

公認心理師・臨床心理士・精神保健福祉士・産業カウンセラー・保健師・看護師等の有資格社員および国内外の幅広いネットワーク体制で約1,000社・対象人数約80万人のサポートをし、グローバル大手企業を中心に外資系企業の支援実績国内トップシェアを誇っています。

名称:ピースマインド株式会社

本社所在地:〒104-0061 東京都中央区銀座3-10-6 マルイト銀座第3ビル8F

代表者:代表取締役 荻原英人

創業:1998年9月(設立2004年3月)

資本金:9,025万円

従業員数:76人(2020年4月1日現在)

事業内容:EAP(従業員支援)サービス、ストレスチェックの実施、組織分析、職場改善支援、研修/コーチング、健康経営支援

HP:<https://www.peacemind.co.jp/>

【取材等のお問い合わせ先】

ピースマインド株式会社 広報 PR 室

電話 03-3541-8660

メール press@peacemind.co.jp

担当 末木

お問合せフォーム <https://www.peacemind.co.jp/contact/form>